

忘れえぬことがある。

津波を逃れた人が集まる避難所に初めて電気がつながった。

悲しみと不安に暮れる被災者が自分にかけてしたのは感謝の言葉だった。

「ほんとにたくさん言葉をもらって……，被災した人が一番辛いのに」。

極限に近い自分たちの仕事がようやく報われたと思った。